

乗り越えよう!!コロナと共に生き (with corona)、コロナに負けない新時代の

高野七口学

「高野七口学」題字 弘法大師空海 筆 「雙替指帰」より

高野七口再生保存会

葛城修験と粉河寺

講師: 大河内智之 和歌山県立博物館主任学芸員

◎西国三十三所第三番札所、観音霊場粉河寺は、紀の川流域における中核寺院として、平安時代から念仏と修験の拠点として、「聖」とよばれる宗教者たちが集った寺院です。令和2年6月、日本遺産に認定された「葛城修験」の実態を伝える最も古い資料である諸山縁起（宮内庁書陵部所蔵）にも、行場の一つとして粉河寺は記されています。葛城修験における聖護院の拠点である中津川行者堂も粉河寺領内に位置し、この地はかつて、粉河聖の別所として成立した信仰の場であったと考えられます。葛城修験とは何かという問題を、粉河寺と修験を巡るさまざまな歴史を通じて考えます。



紀伊国名所図会 中津河

日時：11月7日(土) 受付 午後1時00分～ 講演 午後1時30分～2時40分

場所：橋本市民会館1階ギャラリー（橋本市東家1-6-27）

協力金：500円（資料代等）

定員：40名（間隔をあげた着席による人数制限、先着順・予約制）

電話、E-mail のいずれかで住所・氏名・電話番号をお知らせください。

個人情報情報は緊急連絡のために使用します。

申込・問合せ：高野七口再生保存会事務局

電話 080-1434-0985 E-mail kouya7kuti@ares.eonet.ne.jp

※ 次の事項に同意の上で参加ください。

- 1,風邪症状（咳、発熱等）の方（同居者を含む。）は参加できません。
- 2,マスクを着用ください。
- 3,検温を実施します。
- 4,チェック表に記入いただきます。
- 5,感染による疾病等に責任を負いません。